

平成30(2018)年度 転部・転科 概要

文教大学 越谷校舎教育支援課
湘南校舎教育支援課

【転部・転科について】

転部は、一つの学部から他の学部へ許可された場合のみ所属を変更することができる制度です。なお、学部は更に所属が細分化されていますので、所属したい学科、課程、コースや専修を明確にしなければなりません。

転科は、同一の学部内で学科を変更することであり、更に学科内でコースが細分化されていれば、いずれかのコースに所属しなければなりません。

学則第35条 本学の一つの学部から他の学部へ転部を希望する者に対しては、既に修得した授業科目、単位数等を考慮し、選考の上、転部を許可することがある。

学則第36条 省略

学則第37条 前2条により転部又は転学した学生の在学年数には、転部又は転学前の全部又は一部を通算することができる。

1. 転部・転科者受入実施学部・学科等

下記一覧は転部・転科に関する実施概要です。希望の学部・学科、コース等の受入の可否、受験資格などを確認してください。

但し、年度によって募集の有無、選考方法等が異なる場合がありますので、別紙「転部・転科試験要項」を参照してください。

学部	学科・課程	コース・専修	受入可否	受入年次	出願年次	受験資格	選考方法
教育	学校教育	国語	○	2年次	2年次のみ	①2年次終了時に「共通教養科目」、「外国語科目」および「体育科目」の領域から合計20単位以上修得済（または修得見込）であること。 注1) 参照 (学校教育課程のみの受験資格) ②「教職課程」を登録していること。 (登録免許状の種類は問わない)	筆記試験及び面接 (口頭試問含む) ※専修により実技試験を実施
		社会					
		数学					
		理科					
		音楽					
		美術					
		体育					
		家庭					
心理教育	児童心理教育	○	2年次	2年次のみ			
	幼児心理教育	×	—	—			
人間科	人間科	現代文化 人間教育 社会福祉	○	2年次	1年次以上	総修得（見込含む）単位数が40単位以上であること。	筆記試験及び面接
				3年次	2年次以上		
	臨床心理		○	2年次	1年次以上	総修得（見込含む）単位数が40単位以上であること。	筆記試験及び面接
	心理	心理学 健康心理学 ビジネス心理学	○	2年次	1年次以上	総修得（見込含む）単位数が40単位以上であること。	筆記試験及び面接
文	日本語日本文		○	①3年次	①2年次以上	—	筆記試験及び面接
	英米語英米文		○	①2年次	①1年次以上		
	中国語中国文	注2) 参照	○	②3年次	②2年次以上		
情報	情報システム		○	①2年次 ②3年次	①1年次以上 ②2年次以上	—	面接
	情報社会		○				筆記試験及び面接
	メディア表現		○				
国際	国際理解		○	①2年次	①1年次以上	—	面接
	国際観光		○	②3年次	②2年次以上		
健康栄養	管理栄養	栄養教諭 健康栄養 臨床栄養	×	2018年度は実施しません。			
経営	経営		○	①2年次 ②3年次	①1年次以上 ②2年次以上	—	面接 (口頭試問含む)

注1) 「共通教養科目」について、情報学部・国際学部・経営学部生は「共通教育科目」を含むものとします。

また、「外国語科目」について、国際学部生は「必修言語科目」及び「選択言語科目」を「外国語科目」の範囲とします。

注2) 文学部中国語中国文学科は、2年次から「①中国語学・応用中国語 ②中国古典・教養 ③中国現代社会・文化」の3コースに分かれます。

希望者は、予めコース選択が必要になります。

2. 出願にあたって

①転部・転科を希望する（出願する）場合は、別紙「転部・転科試験要項」を参照してください。

②転部・転科をした場合、時間割の都合や履修単位制限などにより、最低修業年限（通算4年間）で卒業できないことがあります。教職・資格の取得を希望する方は取得できない場合もありますので、出願前に、転部・転科先の履修規程などを充分確認してください。

③転部・転科試験に不合格になっても、現在所属の学部・学科には引き続き在籍ができます。

④転部・転科前の所属先で登録が認められた教職・資格については、転部・転科後の新たな所属先では登録を認められないことがあります。